令和８年

多気営農センター　たより　9月号

稲刈りも概ね終わりを迎え、農繁期は一段落してまいりました。丹精込めて栽培をされたお米の保管は、下記のダイキン製米用低温保管庫『米ッ庫蔵（こめっこぞう）』がおススメです。

大切なお米の管理、農協にお任せしてみませんか？

小型米用低温保管庫
米ッ庫蔵（こめっこぞう）

周辺に優しい静音運転

抗菌・防カビ仕様

最大270袋まで収納できる、米専用タイプもご用意しています。

お米はもちろん、野菜・飲料も低温保管可能！

2～15℃の幅広い範囲で保管に適した温度で調節可能！

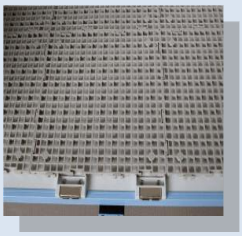
おいしいお米をいつでも皆様のもとへ！

シンプルで大画面の操作パネル

- 温度表示は見やすい発光デジタル
- 機器やセンサー異常はパネル表示
- 米／野菜モードの切換はワンタッチ

外気温度 0～43℃まで対応し、夏場の高温時にも十分な性能を発揮！

お手入れ簡単 樹脂製スノコ	結露を防ぐ 召し合わせ部ヒーター	庫内を仕切れる棚（別売品）	扉下がり防止機能を装備	移動がラクラク 大型キャスター	丈夫なシリンダー錠



『ダイキン米低温保管庫／米ッ庫蔵』タイプ一覧

タイプ	米・野菜モード（2～15℃設定）タイプ				
	0.2 坪タイプ	0.2 坪タイプ	0.3 坪タイプ	0.4 坪タイプ	0.4 坪タイプ
内容積（玄米 30kg袋）	12 袋	14 袋	21 袋	28 袋	32 袋
外形寸法（高×幅×奥行mm）	1840×934×900	1990×934×900	1990×1284×900	1990×1500×1000	2140×1500×1000

冷却ユニットのみの交換もできます！

詳しくは多気営農センターまで　0598-39-6170

営農指導員たより　9月

朝晩の気候はずいぶん涼しくなりましたが、日中はまだまだ暑い気候が続いております。また稲刈りも概ね終了し農繁期も一段落してきた頃かと思います。

水分補給・体調管理には十分に気を付けていただき、下記を参考に管理をお願いします。

お茶

８月下旬～９月は、茶芽が年間で最も伸長する時期になります。また、根は１０～１１月に著しく伸びる時期となります。施肥、防除が重要な作業となりますので、下記を参考にしてください。

秋肥の施用

翌年の一番茶の収量に大きく関係します。根が伸びる時期までに施用し深耕してください。

８月下旬～９月中旬

有機ごまの大地ペレット	１６０ｋｇ／１０ａ
お茶かなペレット８３３	１６０ｋｇ／１０ａ

２．防除

９月上旬（開葉初期）

炭疽病	ミギワ２０フロアブル	４，０００倍／７日前
チャノキイロアザミウマ・チャノミドリヒメヨコバイ・チャノホソガ	スタークル顆粒水溶剤	２，０００倍／７日前

秋冬野菜

秋冬野菜は、定植が１日遅れると収穫は１週間遅れると言われています。適期定植を心がけてください。品目によりますが、播種後２０日～３０日程度が育苗期間になります。**定植後は土壌が乾いているようであれば少なくとも３日間～７日間はしっかりと潅水し苗の活着**を促します。潅水のムラがそのまま生育のムラになるので潅水ムラのないように丁寧に行います。また、定植日の前日又は当日に液肥を入れておくと苗の動きも良くなり、おススメです。

今年もヨトウムシの発生が早く、誘殺数についても、非常に多くなっております。秋冬野菜やダイズ等は大きな被害を受けることがあります。状況に応じ適宜防除に努めてください。

肥料・農薬など栽培に関するお問い合わせは
多気営農センター　３９－６１７０　まで　担当の営農指導員が対応致します。